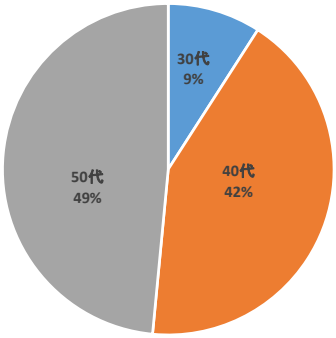
令和７年度 医療安全担当者研修会　実施状況

◇開催日時：令和７年６月６日（金）10：00～16：00　◇会　　場：青森県観光物産館アスパム　4階　あすなろ

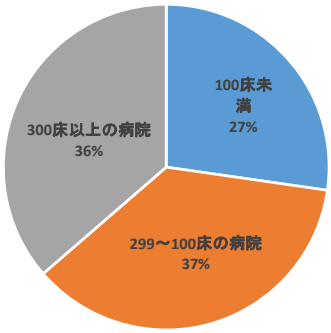
◇参加人数：４４人　アンケート回収：４３人　◇講　　師：群馬大学医学部附属病院 医療の質・安全管理部 部長　田中 和美

◇回 収 率：９９％　日本医療機能評価機構 病院機能評価事業 評価者　柾谷 京子

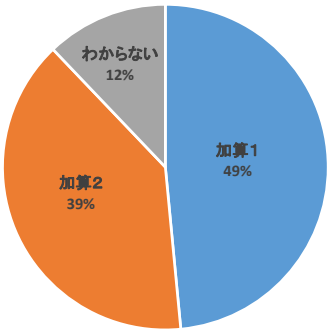
1　年代



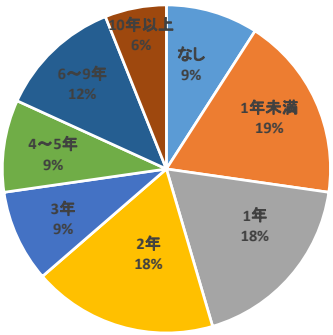
2　勤務施設



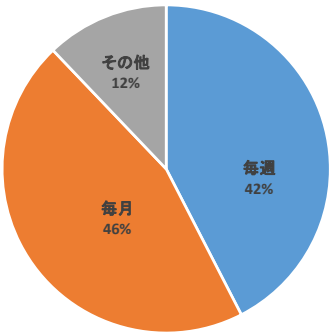
3　医療安全加算の算定状況



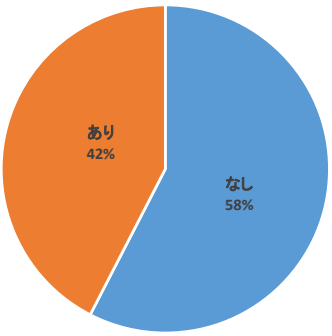
4　医療安全管理者としての経験年数



5　インシデントの集計頻度



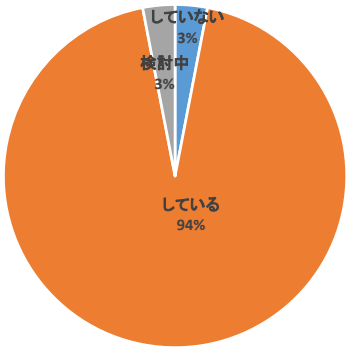
6　インシデント集計の困りごと



その他・・・病棟で要因対策を話し合ったものを提出いてもらい、要因と対策が正しいか、事象が不十分なときは確認して月に一回まとめている

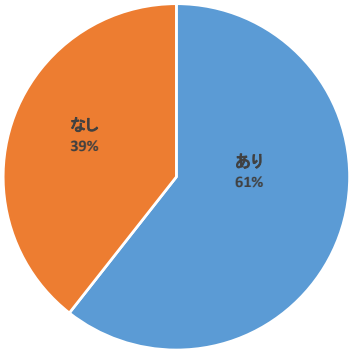
インシデント集計の困りごとの内容
紙媒体、手入力の為、時間がかかる。
転倒か転落か、判断に悩む事例あり。
連名でのレポート提出や発見者ではないレポート報告。
分類が不明瞭な時がある。
看護部からの報告ばかりであること。
報告書の提出が遅いため、タイムリーなアドバイスが出来ない。
内容分類ごとの集計は出来ているが項目ごとの詳細分析に関する集計ができていない。分析についてどのように行えばいいか少し悩んでいる。
インシデントシステムで報告されたままの文章だと理解できにくいため、新たに簡潔明瞭に入力している。

7　院内でのインシデント要因分析と防止策の検討



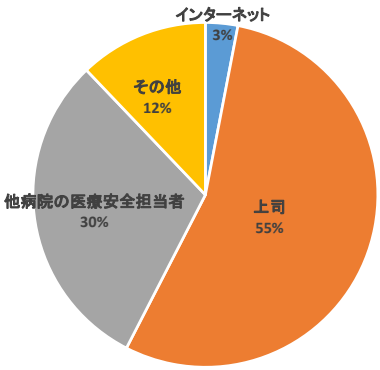
詳細・・・当該部署で検討している。その後、医療安全管理部門会で話し合っている。
RCA分析を用いて主に看護部で行っているが、他職種での検討会も検討中

8　インシデント要因分析と防止策の検討の困りごと



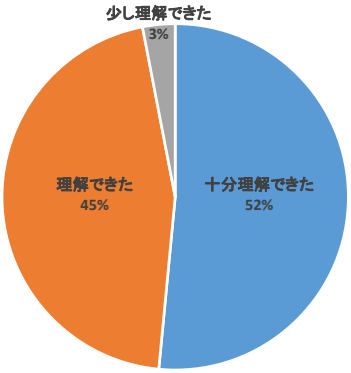
インシデント要因分析と防止策の検討の困りごと
ヒューマンエラーの対策が同じ、同じようなインシデントが忘れた頃にまた発生する。
対策もいつも同じでマンネリ化しているため改善がみられないこと。
防止対策が適切なのか不安に思うことあり。
事象の内容が不足しているため、要因分析がうまくできない。
事例振り返りのための十分な時間がとれておらず、振り返り内容が浅いため、具体的な行動に結びつかない。
1人でやらなければいけない。
対策に医師の協力が必須と思われる事例でも協力が難しい。当該部署のスタッフも諦めている。
安全管理者での業務のため分析方法を使って分析する余裕がない。
同じインシデントが繰り返される場合は根本原因の追及が不十分だと感じる。
防止策は実施しているが、分析が出来ていない。どのように進めていけばいいか、検討している。今年は取り組みたい。
前例要因分析まで至ってない。
対策が継続されない。また、他職種も関係したインシデントの報告書が提出されない場合があり、今後の協力体制を見いだせない。その事で看護師のモチベーションが低下する。

9　医療安全活動で困った時の相談相手

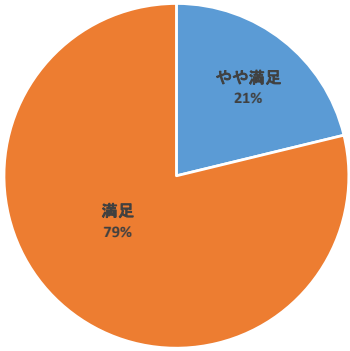


その他・・・室員、室長、前任者、一部の医師

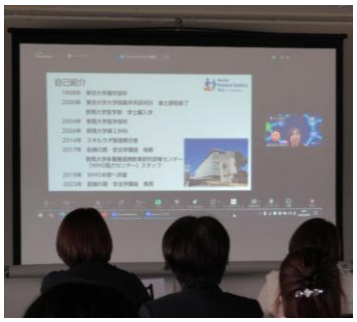
10　研修の理解度



11　研修の満足度



12　ご意見・ご感想

- このような機会があることで、少しでも他の病院でのとり組み方を知り聞くことができるため、大変参考になり、ありがたいです。
- また機能評価のことなど定期的に研修会していただきたい。
- とても勉強になりました。 ぜひ当院の医療安全全体研修でもご講義して頂きたいと思いました。
- 医療安全は職員全員、全ての患者に関わることだと思うが、なかなか浸透していくことが難しいと感じている。自分だけではなんとかならないということも分かっているつもりだが、自分の力不足と感じることも多い。 だからこそ、横のつながりが欲しいし大事にしたいと感じた。 交流の機会がもう少しあればいいなと思う。
- 同じ規模の施設の方ともワークしたい。
- 柾谷先生の講義がナラティブ的要素も含んでおり、グッと胸にくるものや頷けるもの、考えさせられるものが多くあった。
- 看護協会ホームページに、医療安全に関する質問などをできる機能の追加がとても楽しみです。
- 他院に比べると医療安全に対する知識が足りないと感じました 医療安全の専従や専任レベルの知識があればもっと困った時のアドバイスができるのだろうなと思いました 少しずつでも勉強しこれからの医療安全に役立てていければいいなと感じた研修でした 医療安全の研修は初めてでしたが大変勉強になりました。
- 田中先生の講義内容は現在当院で抱えている事例に対して大変参考になる内容ばかりでした。 特に患者参加型の医療の推進のIcでは共同意思決定が必要であることを実感し取り組み途中ではあったのでさらに具体的な進め方について聞くことができ良かったです。 柾谷先生の講義内容では機能評価の医療安全に関する内容でしたが、来年当院も受審する予定であり、再確認することができました。また、看護管理は医療安全が８～９割と話されていましたが、本当にそのとおりであると思います。看護管理者も医療安全について学ぶことで安全な看護の提供にもつながるのではないかと思っていましたので、自分の考え方は間違っていないということが確認できたので引き続き質向上に努め機能評価を乗り切りたいと思います。 他施設との交流会では情報交換出来、同じような悩みも抱えていることも共有することができました。ちょっとした息抜きができ今後の糧にしていきたいと思います。 ありがとうございました。

- 講師２名の講演を受講でき、大変有意義でした。ありがとうございました。
- 病院機能評価は実施していないが、適時調査や保健所の立ち入り検査に通じるものであり、勉強になりました。また、自施設で不足している点に気づいたため、今後取り組んでまいります。 アスパムの駐車場の割引について、事前に周知して欲しかったです。
- 講義やグループワークで他院の情報など学んだので自病院で活用したい。また、病院機能評価で確認する医療安全の項目を安全委員会で共有し、委員が安全に対する意識を高められるよう取り組みたい。
- 田中先生も柾谷先生の講義も今後の活動に大変参考になりました。 やるべきことが明確になり、研修会に参加してよかったです。